費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	2,604,353,053	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：2,604,353,053 イ）固定資産の取得額：2,205,985,326 ③運営費交付金の振替額の積算根拠：業務の進行に応じて全額を収益化
	資産見返運営費交付金	2,205,985,326	
	資本剰余金	—	
	計	4,810,338,379	
会計基準第80第3項による振替額		—	
合計		4,810,338,379	

④　平成20年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益		—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金		
	資本剰余金		
	計	—	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益		—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金		
	資本剰余金		
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	57,492,357,673	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：57,492,357,673 イ）固定資産の取得額：2,256,952,347 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ア）業務のための支出額を限度として振替 イ）支出の内訳：人件費（役職員人件費等）、業務費（研究機器等購入費、消耗品費等）等
	資産見返運営費交付金	2,256,952,347	
	資本剰余金	—	
	計	59,749,310,020	
会計基準第80第3項による振替額		—	
合計		59,749,310,020	

⑶　運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成17年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	—	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	—	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務である。
	計	—	